

平成30年6月12日

## 平成29年度事業報告

### 那覇水先区水先人会

平成29年度は、水先法の目的に鑑み、会員の品位を保持し、水先業務の適正かつ円滑な遂行に資するため、合同事務所の水先の引き受けに関する業務、会員の指導及び連絡に関する事業を実施した。

#### 1 重点事業

水先サービスの品質の維持・向上を図り、船舶交通の安全確保及び運航能率の増進に資するため、水先人の品位保持等に必要な事業をすることが必要であることから引き受け業務の円滑な実施を図るため、事業体制の確立及び合同事務所の運営を重点事業として推進した。

#### 2 各事業

次の具体的事業を行った。

##### 1) 海難防止対策事業

- \* 乗下船安全キャンペーンの積極的な参加
- \* P S R S 選集からタグボート及び港内航行船舶とのヒヤリハット事例を抽出し各タグに配布
- \* 乗下船設備の安全確認及び救命胴衣の着用

##### 2) 水先業務の適正かつ円滑な遂行のための事業

- \* 利用者から寄せられる苦情、要望に速やかに対処し、事故報告書、再発防止対策等を着実に実施し水先業務の適正化を推進した。

##### 3) 水先人の確保等に関する関連事業

- \* 安定的な水先要請に対応するため新規水先人の育成を行った。
- \* 安定的な業務提供の為、5人体制を確保すべく引き続き1級水先人の募集を行った。
- \* 29年度も日本水先人会連合会の派遣支援制度で常駐派遣1名、スポット派遣支援1名の支援を受けて対応した。

#### 3 水先人会の会務関係事業

水先人会の運営のための会議を開催し、また、航行安全に関する関係者との協議に参加した。